

令和7年度事業報告

特定非営利活動法人

まごころサービス松江センター

1. 事業の成果

①有償ボランティア・有償サービス

有償ボランティア・有償サービスでは、利用時間が増加傾向であり、令和7年度の依頼内容としては、通院介助や買物介助が主となっております。

課題としては、サポーター不足が続いており、まごころ通信等でのサポーター募集も継続しております。

今後も地域の方々に必要とされる事業として、幅広く理解していただき、皆様の支えにより存続させていくことが重要と考えます。

市より委託され、訪問型子育てサポート事業を行っております。

「訪問型子育てサポート事業」の利用登録者数は、前年度63件に対し、令和7年度は48件と減少傾向にあり、利用件数も前年度34件に対し、令和7年度は30件と減少しております。

令和3年より開始した「松江市多胎児養育家庭サポート事業」の利用登録者数は、前年度20件に対し、令和7年度は21件と同水準ですが、年間利用時間は前年19時間に対し、令和7年度は31時間と増加傾向にあります。こちらの事業は、利用者負担が無く上限時間までの利用料は無料で、利用上限は、双子の場合延48時間/年（三つ子の場合プラス延48時間/年）なお、年度毎の登録が必要となります。

できる限りご依頼にお応えできるようサポーターとのスケジュール管理等を行い対応して参ります。

②認知症対応型共同生活介護事業

令和7年度はグループホームまごころの家・いんべのユニットを11月に減らし、計3ユニットの運営に変更しました。ご利用者に不便を掛けた事は忸怩たる思いですが既存ユニット及び他ご利用者を守るためには致し方ない事と考えています。理由の大きな要因は昨年も報告しましたが介護職員の不足であります。保険者には早急の対策をお願いします。

介護職員の平均年収は昨年度同様に約410万円となりました。処遇改善手当の前倒し等があり、昨年度と同水準の給与となりました。しかし今年度中にICT化を図る為の機器の導入を行う必要があります。本体部分の介護報酬が低水準であるのに更なる手出しは小規模事業者にとってかなりの痛手となります。こちらも早期の改善を求めたいと思います。一方、独居高齢者が増える事が予想される今後は高齢者世帯の低収入も予想されます。介護報酬の増額は利用者負担の増につながります。利用者負担軽減の枠を増やす等、各保険者の裁量で対処すべき事も多くあると思います、ご一考下さると大変助かります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
在宅福祉サービス事業	高齢者、障害者などに対する在宅福祉サービス	年間随時	松江市内	6名	福祉を必要とする市民 延べ37名	1,405
研修会、講演会等	研修	事業毎に随時	事務所他	4名	介護保険事業従事者	113
機関紙その他の刊行物の発行	機関紙	年3回	事務所	3名	会員関係者 540名	42
介護保険事業	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家)	4/1 ～ 3/31	松江市古志原 1-14-1	9名	9名	40,039
	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家・こしばら)	4/1 ～ 3/31	松江市古志原 5-13-69	9名	9名	43,283
	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家・いんべ)	4/1 3/31	松江市東忌部 町900番2	8名	9名	60,712

3. 会議に関する事項

(1) 総会 (開催年月日 令和 8年 5月 25日)

開催場所 松江市古志原1丁目14-1 まごころサービス松江センター2F 研修室

出席者数 12名 / 正会員数 14名

議決事項の概要 ・ 役員の変更

報告事項の概要 ・ 令和7年度事業報告・令和8年度事業計画

(2) 理事会 (開催年月日 令和 8年 5月 25日)

開催場所 松江市古志原1丁目14-1 まごころサービス松江センター2F 研修室

出席者数 5名 (理事人数 5名)

議決事項の概要 ・ 令和7年度事業報告及び監査報告・令和8年度事業計画

・ 理事長及び副理事長の互選

報告事項の概要 ・ 役員の変更について